

北野小学校
学校だより

松風

鷹栖町立北野小学校
文責：教頭 尾中康裕
第 7 号
令和5年10月31日

ステージでうまれるもの

鷹栖町立北野小学校長 南山 タ子

多くの学校で、学芸会のように、保護者や地域の皆様の前で子どもたちが発表を行う行事を開催しています。もちろん、普段の授業でも歌ったり劇をしたりすることはできます。しかし、観客の前でステージに立つという経験は自分の表現力を最大限に発揮し、他の人々に感動や喜びを与えることのできる非日常的な機会です。真剣に演じる者と観客の拍手によって生まれる空気は、普段の生活ではなかなか感じることはできないのではないのでしょうか。

私が学生だった頃、合唱コンクールを見に行きました。席は出演者の関係者が中心で、のんびりとアットホームな雰囲気でしたが、一応地区大会への予選も兼ねていました。ある学校の演奏が始まり、少しすると突然「カラン、カラン！」という音が鳴り響きました。傾斜のある会場で、空き缶が会場の中心あたりから下に転がっていったのです。会場では、もちろん飲食は控えるようアナウンスや掲示で注意が呼びかけられていましたが、演奏の合間に飲み物を口にしている方がいたのでしょうか。

その音と“譜めくり”のタイミングが重なり、伴奏者は楽譜を下に落としてしまったのです。伴奏は15秒ほど止まりましたが、歌は伴奏がなくても続いていきました。演奏が終わっても、伴奏者はすぐにピアノを離れることはできませんでした。しかし、お客さんは伴奏者に体を向けて大きな拍手を送りました。「がんばった！」のかけ声も聞こえました。演奏者に対する温かな応援の空気で会場がいっぱいになりました。

私の忘れられないステージの一つです。

過日、開催された北野小学校学芸会には、多くの保護者の皆様がご来校いただきましたことに感謝申し上げます。「主役は君だ！ 心を一つに 思い出に残る最高の舞台」というテーマのもと、子どもたちは仲間と共に一つの発表を創り上げる喜びと達成感を味わったことでしょう。

学芸会という行事では、練習に取り組む中での仲間との連携や観客との共感を通じて、新たな友情や協力関係が築かれます。これは日常の授業では得られない、意義深い学びであると考えています。ここで得た子どもたちの成長を、次の段階に繋げるために、私たちはさらに力を尽くしていきたいと思えます。

6年生は、発表の場がもう少し先になります。また、11月2日（木）には鷹栖町の児童生徒音楽発表会が予定されています。引き続き、熱いご声援と温かい拍手をお願いいたします。



1年～5年生の学芸会が終わりました！

10月21日（土）に1年生から5年生までの学芸会を実施することができました。今年は学年入れ替え制でしたが、多くの観客がいる中で開催することができました。保護者の皆様におかれましては、感染予防のためのご協力を、また、PTA役員の皆様には保護者の方の誘導など、ご協力をいただきました。ありがとうございました。子どもたちは学芸会で学んだ経験を今後の学習や生活に生かしてほしいと思います。なお、6年生は12月8日（金）参観日の中で実施いたします。



4年ぶりの「鷹栖町児童生徒音楽発表会」

4年ぶりに「鷹栖町児童生徒音楽発表会」がメロディホールで行われます。北野小からは5年、6年が出演します。頑張って練習してきましたので、お時間に余裕があれば是非見いらしてください。

日時 11月2日（木） 13:00 開会式後 北野小学校が最初に発表します。

十一月の行事予定

- 一日（水）朝会
- 二日（木）児童生徒音楽発表会
メロディホール十三時
- 三日（金）文化の日
- 八日（水）クラブ・鷹養鑑賞会（五・六年）
- 十五日（水）委員会
- 十六日（木）町教育研究会（四時間授業）
- 十八日（土）開校記念日
- 二十日（月）個人懇談①・鷹養交流（六年）
- 二十一日（火）個人懇談②
- 二十二日（水）個人懇談③
- 二十三日（木）勤労感謝の日
- 二十四日（金）ななかまど大学交流（一年）
- 二十八日（火）幼保交流（二年）
- 二十九日（水）クラブ
- 三十日（木）鷹養交流（五年）

